

## オータムラーニングキャンプ in 夜須高原

### 1 趣 旨

ひとり親家庭の生活の向上に寄与するため、自主学習を中心に、切磋琢磨しながら互いに学び合い、学力の向上を図るとともに自然体験活動・生活体験活動を通して豊かな心の育成（コミュニケーション能力、自立心、協調性、自己肯定感の向上等）及び生活習慣の向上を図る機会とする。

また、保護者同士の交流を通して、子育てに関する現状や悩み、家庭で大切にしていること、今後の進路等の情報を共有し合い、互いに学びを深め、ネットワークづくりを行う。

### 2 主 催

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立夜須高原青少年自然の家

### 3 連携機関

福岡県母子寡婦福祉連合会

### 4 期 日

平成30年11月3日（土）～11月4日（日）〈1泊2日〉

### 5 会 場

国立夜須高原青少年自然の家

### 6 対 象

福岡県母子寡婦福祉連合会会員（親子で50名程度）

### 7 参加者

- 参加生徒：17名（中学1年：5名、中学2年：5名、中学3年：7名）
- 参加保護者：3名
- 学習ボランティア講師：10名
- 福岡県母子寡婦福祉連合会：7名

### 8 日 程

- 11月3日（土）  
開講式、学習、保護者情報共有会、天体観測、ナイトハイク
- 11月4日（日）  
学習、保護者体験活動（フィールドワーク）、林間ボブスレー、閉講式

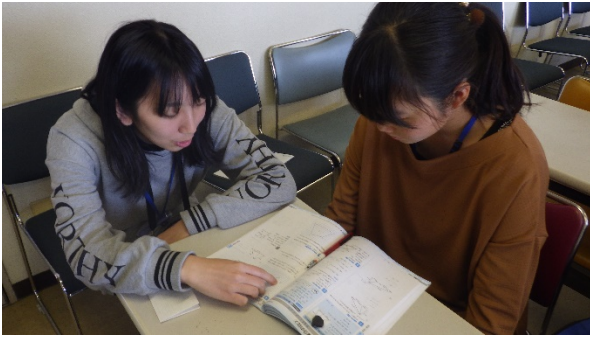
### 9 活動の実際



【開講式の様子】



【中学1・2年生の学習の様子】



【中学3年生の学習の様子】



【天体観測の様子】



【林間ボブスレーの様子】



【保護者自然体験活動（フィールドワーク）の様子】

## 1 0 アンケートから

- しっかり集中することができたし、家で勉強するときよりもはかどってよかった。
- たくさんの人と仲良くなれてとても楽しかったです。また、参加したいと思います。
- 自分で布団をしいたりたたんだりするのは大変だったけど、親がいつもこんな事してくれているのだと知ることができて良かったです。
- ここだからこそできることがたくさんあってとても楽しかった。
- 今回参加できて本当に良かったと思いました。勉強の面でも体験の面でも少し成長した気がします。勉強も先生に助けをもらいながら良い時間になったし、体験を通して初めての友達と仲良くなれて本当に楽しかったです。

## 1 1 成果

- 実施前に、福岡県母子寡婦福祉連合会との打合せを行い、学習効果を高める手立てや保護者の研修に体験活動を取り入れること等について協議し、受験生（中学3年生）と中学1・2年生の学習室を分けることや保護者の自然体験活動（フィールドワーク）を実施することができた。
- 学習の時間と体験活動の時間をきちんと分けることにより、よりメリハリのある活動を行うことができた。
- キャンプ当日の意見交換会には、福岡県母子寡婦福祉連合会、学習ボランティア講師、参加保護者、夜須高原青少年の家職員が参加し、反省を含め次年度のプログラムについても協議することができた。

## 1 2 課題

- 例年、保護者の参加が少ないことが課題である。今年の参加者からも、参加者が増えることで多くの情報交換や情報共有ができたり、ネットワークの広がりが期待できるとの要望があった。
- 生徒やスタッフなど参加者の把握やスケジュールの調整などについては、福岡県母子寡婦福祉連合会・学習ボランティア講師・夜須高原青少年の家の三者で密に連携を取っていく必要がある。